



## 最新 オーストラリア マーケット動向

2022/11/7 発行 隔週

作成：三井住友DSアセットマネジメント株式会社  
URL: <https://www.smd-am.co.jp>

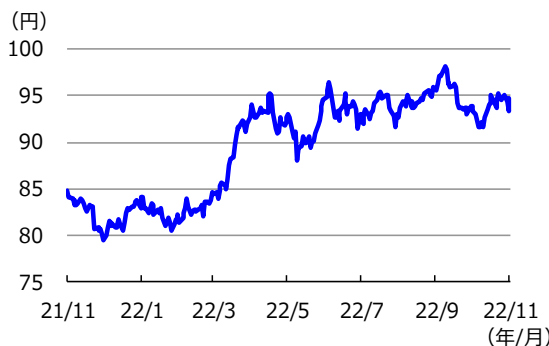
## 為替

ここ2週間の豪ドルの対円レートは、ほぼ変わらずでした。

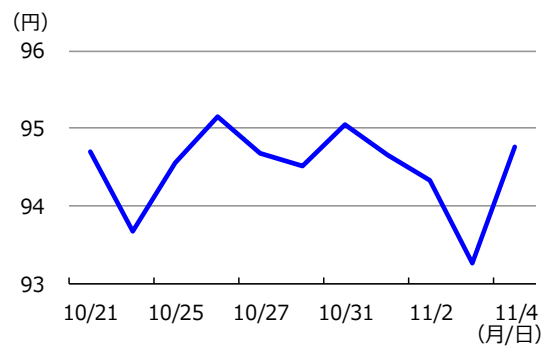
10月26日に発表された豪州の7-9月期の消費者物価指数（CPI）は市場予想を上回る前年同期比+7.3%となりました。また、11月1日の豪州準備銀行（RBA）の金融政策決定会合では、市場予想の通り0.25%の利上げが実施されました。一方、11月2日には米国で0.75%の大幅利上げが実施されたことが豪ドル安要因となったものの、RBAが4日に公表した金融政策報告では、景気を後退させずにインフレを低下させたいとの比較的ハト派な姿勢が示され、豪ドルは上昇しました。当該期間中の豪ドル相場は、強弱入り混じる変動要因により、ほぼ変わらずとなりました。

単位（円）	2022/11/4	2週間前	1カ月前	3カ月前	6カ月前	1年前
円/豪ドル	94.76	94.71	93.87	92.67	92.73	84.12

豪ドルの対円推移（過去1年）



豪ドルの対円推移（過去2週間）



(注) 左グラフは2021年11月4日～2022年11月4日、右グラフは2022年10月21日～2022年11月4日。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

## 金利

ここ2週間の豪州3年国債利回りは大幅に低下（債券価格は上昇）しました。

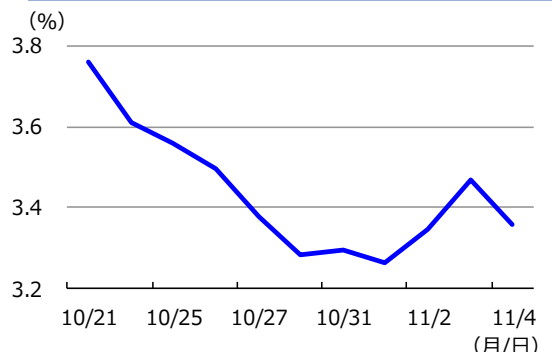
期間前半には、米連邦公開市場委員会（FOMC）の開催を前に、米連邦準備制度理事会（FRB）が利上げ停止に向けて何らかを示唆するのではないかとの見方が強まって米国債利回りが低下し、連れて豪州の3年国債利回りも低下しました。期間後半には、豪州の最新のCPIが高かったにも関わらず、RBAの利上げが0.25%にとどまった他、4日に公表されたRBAの金融政策報告では、景気を後退させずにインフレを低下させたいとの比較的ハト派な姿勢が示され、豪州の3年国債利回りは低下しました。

単位（%）	2022/11/4	2週間前	1カ月前	3カ月前	6カ月前	1年前
豪3年国債利回り	3.36	3.76	3.20	2.84	3.13	0.97

3年国債利回りの推移（過去1年）



3年国債利回りの推移（過去2週間）



(注) 左グラフは2021年11月4日～2022年11月4日、右グラフは2022年10月21日～2022年11月4日。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。